特集 2013みよし市 当初予算の概要を紹介します

平成25年度みよし市一般会計・特別会計（6事業）・病院事業会計の予算が、市議会第1回定例会（3月議会）で可決されました。この特集では、一般会計予算を中心に当初予算の概要についてお知らせします。

■当初予算の概要

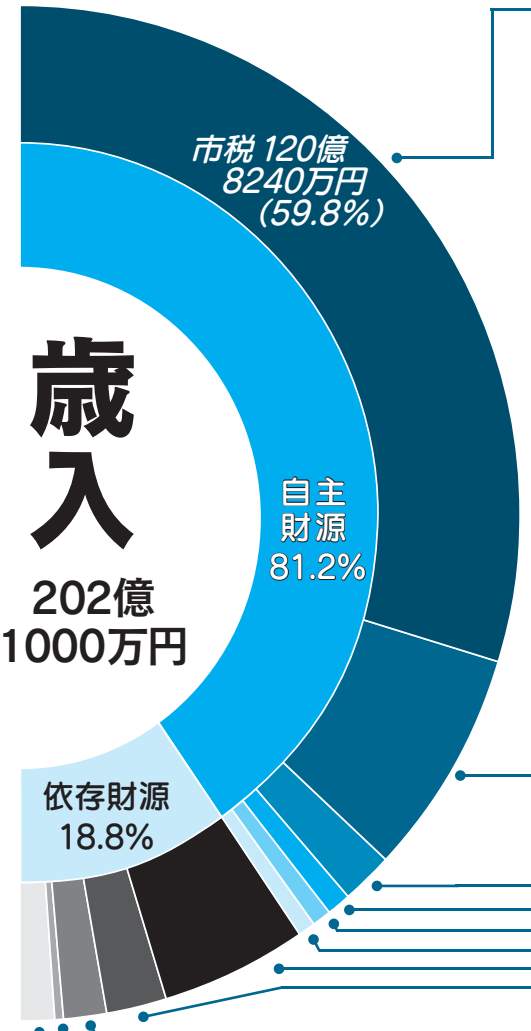
一般会計は、前年度と比較して1・6％減、3億2、400万円減額の202億1、000万円です。主な減額要因は、新庁舎建設工事が終了したためです。

特別会計は、国民健康保険事業など6事業を合わせて、前年度と比較して3・9％増、2億9、777万円増額の79億2、429万4千円です。主な増額要因は、医療給付費の増額や居宅介護サービス、施設介護サービスの給付費の増額によるものです。

公営企業会計の病院事業は、前年度と比較して4・3％減、1億4、505万4千円減額の32億4、250万1千円です。主な減額要因は、医療機器の更新費の減額によるものです。

一般会計、特別会計、企業会計を合わせた総額は313億7、679万5千円になります。

一般会計予算



◇市税の内訳

種類	予算額	対前年度比
市民税	45億9320万円	4.0%
固定資産税	62億4400万円	1.0%
軽自動車税	7920万円	6.8%
市たばこ税	3億4000万円	13.3%
都市計画税	8億2600万円	2.5%
合計	120億8240万円	2.6%

繰入金　29億37万6千円(14.4%)
収入不足を補てんするため、目的基金から繰り入れるお金（家計での預・貯金の取り崩しに相当します）

諸収入　6億5758万3千円(3.3%)
預金利子やその他の収入

繰越金　3億円(1.5%)
前年度から繰り越されたお金

分担金および負担金　2億5316万6千円(1.3%)
市が行う事業の受益者からの応分の負担金

その他　2億828万2千円(1.0%)
使用料および手数料、財産収入、寄附金

国庫支出金　19億315万5千円(9.4%)
市が行う事業に対する国からの負担金や補助金など

県支出金　8億7773万7千円(4.3%)
市が行う事業に対する県からの負担金や補助金など

地方消費税交付金　5億円(2.5%) 消費税率5％の内、地方分1％を都道府県2分の1、市町村2分の1で分配し、交付されるお金

市債　1億4730万円(0.7%) 事業を行うために借りるお金

その他　3億8000万1千円(1.8%) 地方譲与税、自動車取得税交付金、地方特例交付金、利子割交付金、配当割交付金、ゴルフ場利用税交付金、交通安全対策特別交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方交付税

▼問い合わせ＝財政課
☎(32)8002
FAX(76)5021

▼歳出の主な事業

Ⓐ民生費

各種福祉事業などを行うためのお金
■(仮)子ども総合支援センター基本構想(案)策定事業

Ⓑ教育費

学校教育や社会教育などに使うお金
■複合施設実施設計業務委託
■小学校・中学校非構造部材の耐震化工事

Ⓒ総務費

地域振興や一般事務などに使うお金
■カリヨンハウス改修工事
■三好ケ丘駅前交差点スクランブル化工事

Ⓓ土木費

道路やまちづくりなどに使うお金
■道路整備事業
■都市緑化推進事業費補助金

Ⓔ衛生費

健康管理やごみ処理などに使うお金
■予防接種事業
■使用済家庭用小型電化製品回収棟設置工事

Ⓕ公債費

借入金(市の借金)の返済や利息の支払いのためのお金

Ⓖ消防費

消防や防災に使うお金
■防災マップの作成
■消防団員被服などの購入

Ⓗ農林水産業費

農業振興などに使うお金
■援農ネットみよし運営事業
■土地改良事業補助金

Ⓘ議会費

市議会の運営を行うためのお金
■議会だより発行事業

Ⓙ商工費

観光や商工業の振興に使うお金
■商工業活性化補助事業

Ⓚ労働費

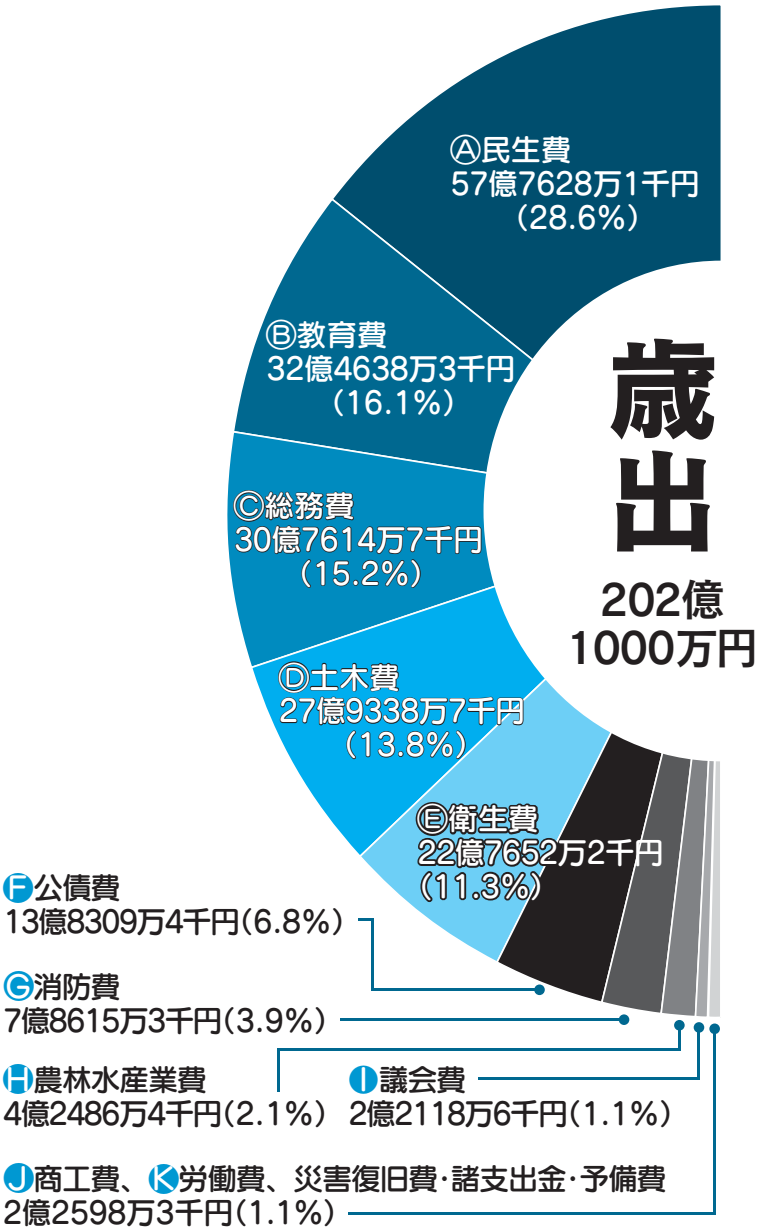
勤労者の支援や勤労者施設の管理運営などに使うお金

用語説明

▼**一般会計**…市が行う行政運営の基本的な経費を計上した会計です。

▼**特別会計**…ある特定の事業を行うための特定の収入・支出について、一般会計と区別して経理が行われる会計です。みよし市では、国民健康保険特別会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、介護保険特別会計、やすらぎ霊園特別会計、後期高齢者医療特別会計の6会計があります。

▼**自主財源**…市税や施設使用料、住民票発行手数料など、市が自主的に収入することができるお金です。

▼**依存財源**…国や県からの補助金など、一定の基準に基づき交付され、市が独自に収入額を決められないお金です。

平成25年度